

## 放射線腫瘍学（臨床腫瘍学・緩和医療学）

### 【実習における到達目標】

- 1) 現代のがん治療は、放射線療法、化学療法、手術療法が3本柱から成り立っている。がん診療においては患者の適切な状態把握を踏まえて、多面的、集学的に最善となる治療方法を提示し、実践する必要がある。一週間の実習では、放射線腫瘍学、臨床腫瘍学、緩和医療学を研修し、がん診療の基礎を習得する事を目標とする。
- 2) 放射線腫瘍学においては、全身の各臓器の悪性腫瘍に対する放射線治療の基礎と臨床適用とについて幅広い知識を身につける。
- 3) 臨床腫瘍学においては、各種固形がんの治療における化学療法（分子標的薬を含む）の役割と実施方法について学ぶ
- 4) 緩和医療学においては、がん診療における早期から終末期に至るまでの緩和医療の重要性を理解する。

### 【実習内容】

- 1) 放射線腫瘍学：がん患者の評価方法とそれに基づいた治療計画、高精度放射線治療、小線源治療の立案と実施に関する少人数講義と実習を行う。病棟回診と放射線治療のカンファレンスに参加し、各種の放射線治療の適応と実践について理解する。画像評価に基づいた治療方針の決定と放射線治療計画の立案について学ぶ
- 2) 臨床腫瘍学：臨床腫瘍学の基礎的な知識を伝える。外来における化学療法の実施（外来診察から通院での化学療法の実施まで）を見学する。
- 3) 緩和医療学：緩和医療の計画から実施に至る過程を見学するとともにカンファレンスにも参加する。
- 4) 院外実習：一般病院における放射線治療の実地研修を行う。緩和ケア病棟の見学により緩和医療に関する体験的実習を行う。

### 【評価方法】

担当する各教官が個別指導を通して個々の学生の知識と理解度、臨床的判断能力、および実習に対する積極性をもとに評価する。これに出席状況と下記提出物の提出状況を加味し、最終的に責任講座である放射線腫瘍学教授が100点を満点として成績の総合評価を行う。

### 【スケジュール（括弧内は実施場所と担当教官）】

#### 月曜日

9:30-12:00          オリエンテーション・放射線腫瘍学Ⅰ

（新診療棟地下1階放射線治療計画室に集合：永田・斉藤）

13:00 -14:00          緩和医療学オリエンテーション（5階西病棟・緩和ケアチーム室：小早川・林）

14:30-16:50          放射線腫瘍学Ⅱ（放射線治療計画室：木村）

## 火曜日

- 9:30-12:00 臨床腫瘍学Ⅰ(臨床管理棟1階がん化学療法科教授室:杉山)  
12:30-13:30 ランチョンセミナー(霞総合研究棟222号室:永田)  
13:30-15:00 放射線腫瘍学Ⅲ(霞総合研究棟222号室:斎藤・三木)  
15:30-18:15 病棟回診・カンファレンス(10階東病棟カンファレンスルーム2:永田)

## 水曜日

- 9:10-11:30 緩和医療学(5階西病棟カンファレンスルーム2:小早川・林)  
13:30-17:00 院外実習Ⅰ,Ⅱ(県立広島病院:和田崎・小原)  
18:00-19:00 オンコロジーカンファレンス(基礎・社会医学棟2階 セミナー室1:永田)

## 木曜日

- 9:10-12:00 放射線腫瘍学Ⅳ(放射線治療計画室:西淵)  
14:00-17:00 臨床腫瘍学Ⅱ(新診療棟5階がん化学療法科外来:妹尾)

## 金曜日

- 9:00-12:30 院外実習Ⅲ(広島がん高精度放射線治療センター:権丈)  
13:30-17:00 院外実習Ⅳ(広島がん高精度放射線治療センター:村上・土井)

## **【注意事項】**

- 1) 上記のスケジュールと実習内容に変更がある場合にはオリエンテーションの際に伝える。
- 2) 月曜日の午前9時30分に新診療棟(外来棟)地下1階・放射線治療センター・放射線治療計画室に集合してオリエンテーションを受ける。オリエンテーションに続いて放射線腫瘍学の臨床実習を行う。
- 3) 実習にあたって(院外実習も含む)は、白衣を着用して名札と線量計をつけること。
- 4) 事情により実習に出席できない場合は、あらかじめ平日の9時30分～17時の間に放射線腫瘍学講座(257-1545)に申し出ること。出欠の取扱いは医学部の規程に準じる。
- 5) 各部門での実習の終了時に出席表にサインをもらう。この出席表と初日のオリエンテーションの際に指定された提出物を下記に記す期限までに提出する。出席状況と実習への参加態度に加えてこれらの提出状況は当科の成績評価に際して参考とする。
- 6) 院外実習について、県立広島病院での実習では水曜日の13時30分に放射線科受付(地下1階・50番)に集合する。広島がん高精度放射線治療センターでの実習では金曜日の9時に1階の受付前に集合する。  
移動の際は公共交通機関を使用する。
- 7) 実習終了時点(通常は金曜日夕方)で出席表を霞総合研究棟 207号室の放射線腫瘍学講座教授室に持参する。また翌週月曜日(休日の場合は火曜日)の午後5時まで下記書類を放射線腫瘍学講座教授室に提出すること。何らかの理由で提出が遅れる際は必ず連絡をする事(連絡先 082-257-1545)。

提出物:①臨床実習の感想 ②アンケート ③課題レポート(実習中に課された場合)